

住友化学 i-農力だより

<http://www.i-nouryoku.com/index.html>

第65号 平成22年5月31日
発行 住友化学(株) アグロ事業部
お客様相談室 0570-058-669
編集者 佐伯晴子
発行責任者 古津昇

目次

農家さん訪問記 (50)	p.1
住化アグログループ紹介 レインボー薬品(株)	p.6
西瓜・スイカ雑学 (4)	p.7
今月の肥料紹介	p.9
今月のお奨め農薬	p.10
今月のご相談から	p.11
お役立ちプチ情報	p.12
農薬登録情報	p.13
病害虫発生情報	p.13
最近の「お・・美味しい!」	p.14
コラム・そば談義	p.15
編集後記	p.15



加ヒミ（加ヒミ科）とハチリカヒ（カヒ科）
富樫 信樹 画

農家さん訪問記(50)

今回の農家さん訪問は、九州で一番広い面積を持つ大分県佐伯市（さいきし）戸穴でかんきつを栽培している廣末（ひろすえ）喜八郎さん（62歳）を訪ね、主にハウスみかんについてお話を伺いました。（取材日：4月22日）

ハウスみかんは糖度13度にこだわり

取材当日、大分県佐伯エリアでは大雨・雷・波浪の注意報が出ていました。宿泊した大分市内も朝から雨がザアザア降っていました。大分市内から佐伯市までは、車で2時間以上かかりましたが、途中高速からの眺めは、遠くに海が見えたり、山間に新緑が鮮やかで、時々みかんの木が見え隠れしていてなかなかの風景でした。石仏の里「白杵」を過ぎ津久見近くでは霧も出ました。

廣末さん宅に着くまでは、雨も降ったり止んだりの状態でした。

出迎えてくださったのは、廣末喜八郎さんと奥様でした。

廣末さんは、現在、奥様と息子さんの3人で「ハウスみかん」を20アール、「ハウスかぼす」を8アール、露地かんきつ類を50アール栽培しています。パートさんなど、外部の人の手は借りず、3人だけで全ての作業をしているそうです。

今は、ハウスみかんの収穫期でお忙しい中におじゃましたにも係わらず、快くインタビューに応じてくださいました。



15歳から現在までみかん一筋

廣末さんはお父様の後を継いで15歳からみかん栽培を始めました。当時は極早生の「青切り」を3ヘクタール栽培して60トンの収量があったそうです。青切りは、酸味が強く、糖度が低いものの、香りが良く珍しさもあって儲かったと話してくれました。ただ、手間をかけてでもおいしいものを作らないと売れなくなってきたので、3ヘクタールの露地栽培をするより10アールのハウス栽培の方が良いと考え、平成元年からハウスみかんの栽培を開始しました。



外からハウスの中を見ると・・・ひもがいっぱい

ハウスの中でお話を伺ったのですが、その前に、廣末さんのお宅に着いて、すぐに目に止まったのは、ハウスの中のみかんの枝が紐で吊られている様子でした。枝つりというそうです。それを見ていたら、奥様がすごいものがあるのよ、見える？ってハウスの入り口を指さしていました。ハウスの中央に大きなバナナの木が2本、バナナがたわわになっていました。みかん栽培だけじゃ楽しみがないでしょって笑っていたのが印象的でした。

ハウスの中は枝つりされたみかんで賑やかな風景でした。100本の木の枝に紐をかけるのは相当重労働で、家族3人で作業しても2ヶ月もかかるそうです。

こだわりの栽培方法で良い実を付けさせます

ハウスみかんの栽培の流れを聞いてみました。

4月から出荷が始まり5月の連休明け頃に終わります。収穫が終わると枝つりのビニール紐を外します。植替えがあればこの時期にやります。100本の木の枝を吊るした紐は相当の数です。これを全部外すのは、紐かけ作業同様大変です。

その後、水と肥料をやり、樹勢が回復した頃に剪定を始めます（息子さんと2人で作業）。この剪定作業が重要です。実を付けさせる枝の出来が、ここで決まるからです。枝を太くして収量を上げる剪定方法だと、ハウスでは花芽が付きにくくなるので、細い枝のほうが良いのですが、そうすると収量が低くなってしまいます。この頃合を見極めるのが重要とのこと。

しばらくすると花芽が出ますが、これは露地栽培のタイミングなのでハウスみかんには使えません。その芽を**全部手作業で取り除きます**。この方法が**廣末さんの栽培のこだわり**です。こうするとその後、良い実を付ける短い芽がたくさん出てきます。芽を手作業で落とすのは他の人はやっていません。栽培面積の大きい農家さんは、ハウスの温度を上げて花を強制的に落とすそうです。

ハウス側面のビニールは収穫期からはずしたままですが、天井のビニールは梅雨明けまでかけたままです。梅雨が明けたら天井のビニールをはずします。7月頃です。

9月20日頃に、ハウス全体にビニールを張ります。まだまだ気温も高く、ビニールを張る作業も大変。熱くなっているビニールを抱えるだけでも相当な重労働。ビニールをかけたら加温が始まります。ただ、この頃はまだ暑いので、日中の温度を下げるのに苦労します。換気扇をフル回転させます。三週間くらいで花が咲きます。この頃に、余分な花を摘む摘花を行います。10月には小さな実がつきます。摘果もします。次に水切り作業をします。

「水きり」とは、かん水（水やり）を止めることです（通常は週に一度かん水をします）。水切りは満開後40日頃から始め、40～50日間実施します。この間、**全く水をやりません**。糖

度を上げ、13度にするためです。水切りをしないと収量はあがりますが、味が薄くなります。

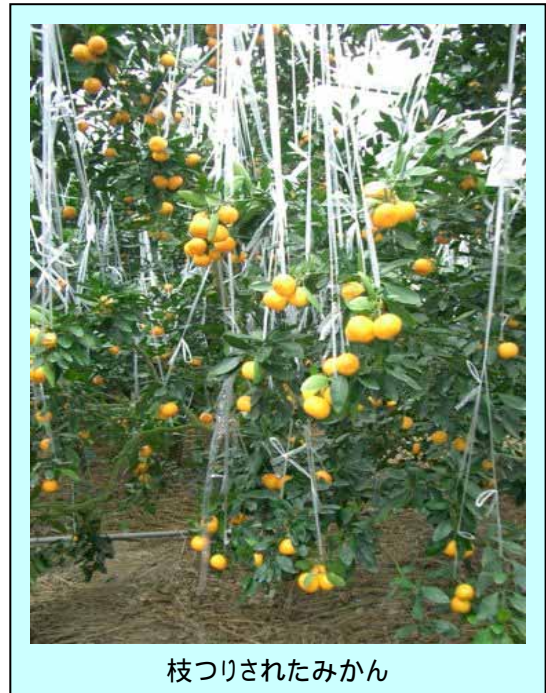
この時期、実は張りを失ってやわらかくなります。水切りの終わり頃には、生育がほとんど止まるくらいになりますが、度が過ぎると生育が完全に止まり、でこぼこのみかん（菊果）になってしまいます。そうすると糖度は高いが酸味がきつくなりすぎ、商品価値がなくなります。水切りの末期（満開後 80～90 日頃）には、木の様子を一本一本目で見て判断し、行き過ぎそうな木にだけもう一度水を戻します。見極めには長年の経験が必要です。

ちなみに、ハウスみかんは小さい方が糖度が高く、値も高いそうです。

次は、枝つりの作業です。主に1月～2月に行います。みかんの色づきを良くするため、天井の梁と枝をビニール紐で結びつけ、光がよく当たって果実の着色が良くなるように枝を持ち上げます。樹間にじゅうぶん陽が入らないと収量も落ちます。慣れない人だと一日に1本の木に掛けるのが精一杯。慣れていても一日に2～3本だそうです。2ヶ月かかると聞き納得しました。家族3人でやります。

冬場は、重油を燃料としたボイラーで暖房をします。ボイラーはハウスの中央付近に一つあり、ここから、「ダクト」という太い送風パイプで、温風をハウス全体に送り出すそうです。ダクトは、最初は直径 1.1メートルもありますが、途中で細く枝分かれします。送風口をうまく配置することで、温度ムラをなくし全体を暖めます。ハウス内は 30 以上になるそうで、冬場は外との温度差が大きくて大変とのことでした。

昨年の原油価格値上がりの時には何か工夫をされたのですかと尋ねたら、ちゃんと工夫をしたそうで、平年は 20～24k 使うところを 17k に抑えられたそうです。ハウス内を密閉して隙間をなくしました。断熱材をハウスの内側周辺に貼ることで重油の使用量が抑えられたという事です。



枝つりされたみかん



お話を伺っていると、お休みがないように思えるのですが・・・と、聞きましたら、剪定後、芽が出るまでと、7月のビニールを外してから頃に休めるので、温泉に行くそうです。今までに、北海道や福島県の温泉に行った他、台湾にも行って来たそうです。今年は秋田県に出かけるそうです。

インタビューが始まった頃から、雨の勢いが強くなってきました。ハウスの天井から聞こえる雨音がすごかったのですが、天井はピクリともしませんでした。そこで、大雨には強そうですが、台風が来た時にはハウスは大丈夫なのでしょうか？と尋ねてみました。ここ2～3年は台風が来ていないのですが、以前ハウスの中にいた時に台風でハウスが斜めに傾いたけれど、風が止んだら元に戻ったことがあったそうです。ただ春一番が吹いた時には、ハウスが 45 度傾いてしまってそ

のまま戻らず、みかんがダメになったので「かぼす」のハウスに代えてしまったそうです。

ここで、病害虫などについて聞いてみました。

「ハウスみかんはダニの防除ですね」と廣末さん。今年は天敵の導入がうまくいって、農薬を撒く手間が省け、楽になったとのこと。その他には、開花期に灰色かび病用の殺菌剤を散布します。農薬の使用回数は、りんごなどの果樹に比べてずいぶん少ないように思いました。

廣末さんのハウスでは、みかんの木と木の間で少しくぼんだところがたくさんありました。それは、穴を掘って**剪定した枝を乾燥させた後に埋めた跡**です。廣末さんのところでは、剪定した枝を廃棄するのではなく、**掘った穴に埋めて肥料**にしています。**こうする事で、土の中の有機物が増えると共に根っこが空気にふれ元気になる**ので毎年やっています。これも**廣末さんの栽培に対するこだわり**のようです。肥料は、100%有機のものを、加温一週間前と収穫後に計2回使っています。

高値で取り引きされる高品質の早出しみかん！



このかご1杯で7キロ

収穫量についても聞いてみました。ハウスみかんの場合、普通は10アール当り4～5トンですが、糖度を13度にするためには10アール当りで4トンが精一杯との事です。1日の収穫量は1人200キロ（かごで30杯）です。かご1杯で7キロ近くもあります。運ぶだけでも大変だと思います。

取材したハウスは4連棟で、10アールの広さです。以前はここに260本あったみかんの木ですが、今は100本で、今後は80本にする予定です。みかんは日当たりが大事で、本数を減らしても、木と木の間を十分にあけるほうが良いからです。

収穫したみかんはすべて農協に出荷します。主な流通先は関東方面です。

この地域のみかんは、他の大きな産地に対抗するため、早出しを目指してきました。ここ2年ほどは市場の要請もあって、出荷を少し遅らせていますが、その前はずっと、日本一早く出荷していました。価格は、今年の初値は2,500円/kgついたそうですが、最終的には1,000円/kgを切るそうです。早いほど高い値が付きやすいそうです。6月が一番値が下がると廣末さん。そのため、主な出荷はGW明けに終えるそうです。

全国平均が7～800円/kgとの事ですから、廣末さんが栽培したみかんには、ずいぶん高値がついていることが分かります。ひたすら高い品質を目指して、手間をかけた成果です。

かぼすのハウスも見せていただくと思ったのですが、大変な事が起きていたので見ることは出来ませんでした。電気系統が壊れて、ハウス内の扇風機が止まってしまう、3アールが全滅したとの事です。ハウス内の温度は80度にまで上がるそうで、葉が赤くなってしまいました。ほんの数時間でだけで3アール分の収量が0円になるばかりか、今までの栽培にかかった費用を考えるとマ



取材したハウス

イナス。良いことばかりあるとは限らないという事を知りました。26日に収穫予定だったと聞きました。ハウス栽培にはこういった事故が起こる危険性が潜んでいる事を学びました。

また、「ハウスみかんでは、花が思った通りにつかない時もある。十分な収穫が見込めない場合には栽培を中止する事もある」と話す廣末さん。きっと苦い思い出もあったのでしょうか。農家さんのご苦勞を勉強させていただきました。

廣末さんは、JA大分県南ハウスミカン部会に属されています。メンバーは18人です。昨年9月から会長になり任期は2年だそうです。月1回会合があります。会長の主な仕事は？と聞いたら、全体の量・レベルを引き上げることですとのお答。産地全体のレベル向上が重要とのことでした。

廣末さんのご家族は、奥様の他にお母様2人（廣末さんのお母さんと奥様のお母さん）と息子さんご夫妻の6人です。農業に従事しているのは先に述べたように3人です。

とても明るい奥様でしたが、写真はダメと断られてしまい残念でした。みかん農家さんならではののみかんを使ったお料理があるのかと期待して伺ったところ、ハウスみかんは高価なので料理には使いませんとのお答えでした。ネーブルオレンジや甘夏でジャムを作っていますとの事。また、趣味として、好きなトロピカルフルーツを温室で栽培。全て自家消費用です。バナナ、マンゴー、パイナップルなど。南国のイメージで楽しそう。

インタビューが終わって、廣末さんが丹精込めて作ったみかんをいただきました。小さいけれど、皮が薄く、とっても甘くておいしかったです。栽培中のバナナはあと1週間で食べごろとの事でした。みかんのハウスにバナナの大木、こういった工夫も楽しいものだと思います。廣末さんのハウスを後にしました。



奥様がバナナの習性を説明中



あしがき

初めて訪れた大分県です。佐伯市ってどんなところかなあ～と佐伯市のホームページを見たら、平成17年3月の合併で九州で一番広い面積をもつまちと書いてありました(最初に記載)。

大分空港は霧が出て飛行機が着陸出来ないかもと脅かされて出かけて来たのですが、空港では霧に遭わず、高速道路で霧に遭遇しました。それも濃霧でした！大分に行ったら、絶対「ざびえる(銘菓)」を買って来てという同僚の言葉を忘れないようにしつつも、せっかくの大分、やっぱり「関さば」「関あじ」「海の幸」を楽しもうと意気込んでいたのですが、大分市内に着いたのが22時近く。ちょっとだけ、おいしい海の幸をいただきました。翌日、取材が終わって、空港に向かう途中もまたまた濃霧に遭遇。飛行機の出発時間を気にしながらも、私たちを無事送ってくれた弊社営業マン、お世話になりました。空港に霧はなく、飛行機は帰路も順調でした。

今回の取材は、大分県南部振興局の農業普及指導員若月様と祖田様のご協力で実現できました。改めて御礼申し上げます。どうもありがとうございました。(手塚・南)

[目次へ戻る](#)

住化アグログループ紹介

レインボー薬品株式会社


 レインボー薬品株式会社

挿すだけ簡単野菜用肥料

「住友液肥アンブル」を新発売！！



レインボー薬品は、挿すだけ簡単野菜専用肥料「住友液肥アンブル」を新発売いたしました。野菜苗の株元に肥料アンブルを挿すだけで、簡単お手軽に肥料やりが出来ます。ベランダガーデンの人気野菜ごとに「トマト・ミニトマト用」、「ナス用」、「キュウリ・ゴーヤ用」、「ピーマン・パプリカ用」、「シソ・パセリ・バジル用」の5種類に分かれているので選びやすく、分かりやすい「育て方ガイド付き」なので初心者にも安心してご使用いただけます。肥料成分は農家の皆様にも長年信頼され、使い続けられている「住友液肥」を使用しております。

「住友液肥アンブル」の特長

- ・ 1週間に1本挿すだけなので、初心者の方でも簡単！
- ・ 人気の野菜ごとに分かれているから、初心者にも選びやすい！
- ・ 臭いもないので、ベランダでも使いやすい！
- ・ 初めての野菜作りでも、育て方ガイド付きなので安心！

「住友液肥アンブル」の使い方

使い方はとても簡単。アンブルのキャップをねじ切り、1週間に1本、野菜苗の株元に挿すだけです。



皆さんも、お家で野菜作りしてみませんか？

「住友液肥アンブル」のお問い合わせはこちらまで
 レインボー薬品株式会社
 お問い合わせ TEL 03 (6740) 7777 平日 9:00~17:00 (土・日・祝日は休み)
 URL <http://www.rainbow-f.co.jp/>

[目次へ戻る](#)

西瓜・スイカ雑学(4)



スイカと3匹の猫

エジプトで東西に別々に分かれたスイカの仲間達は、西回り、東回りでそれぞれの変遷を経て日本に渡来・合流しました。

わが国では1600年代には各地に在来種のスイカが栽培されていたようですが、日本のスイカの始祖・大和スイカの起源については、糸井神社の絵馬(1842)に奈良におけるスイカの由来を物語る貴重な証拠が発見されました。同社は奈良

盆地のほぼ中央部に位置する磯城郡川西町結崎にあります。この地域は大和スイカの栽培地のほぼ中央部に位置しており、この場所にこの絵馬が掲げられているのは偶然のことではないように思われます。

朱塗りの鳥居をくぐると正面に拝殿があり、拝殿内には10枚程度の絵馬が掲げられています。北正面に掲げられた桧板面に描かれた絵馬(縦1.5m、横2m)の構図をみると、神社の境内での村人達の踊りと見物の人達です。正面向って右側には役人らしき人物が3人座り、僧と思



糸井神社(奈良・川西町)

大和スイカの起源

-糸井神社の絵馬にみるスイカ-



南無天踊り絵馬

われる人物が燈籠に火を点けています。その絵馬の右下の一端に、スイカの切り売り屋台風景がみられ、台上には大きく舟形に切った5片の赤いスイカが並べられ、村人達がスイカをうまそうにほおばっています。今でも切りスイカの鮮やかな赤色が残っています。絵の右側に天保13年(1842)奉納の銘が縦書きされており、江戸後期のこの時期にスイカが店頭販売されていたことで、この地帯にスイカが作られ、すでに商品化されていたことを物語っている貴重な資料です。



屋台の切りスイカ



切りスイカ（複製・川西町役場）



雨乞いの梵鐘投げ

この踊りは「なむで踊り」、「なもで踊り」とも呼ばれ、当地では、再々、大早ばつに見舞われ、雨乞いの祈願を繰り返したところ、太鼓の音に誘発された恵の雨を賜り、農民たちは感謝の踊りを奉納したものであると伝えられています。日本書紀に、皇極天皇が飛鳥川上流で雨乞いをされた記述があり、この踊りはそれを起源とした農耕の踊りとされています。「なむで」は「南無天」と書き、その意味は、「南無」とは神仏にすぎること、「天」は万物を支配する神の意味かと思えます。今も奈良・明日香村伝承芸能保存会で「南無天踊り」が継承され、春秋に披露されています。

同拝殿の中央には雨乞いの絵馬が掲げられており、その絵には近隣の5ヶ大字の若い衆がそれぞれの梵鐘を持ち込み競って池に投げ込んでいる様子が描かれています（下部中央）。神様を激怒させて雷雨を起こさせたとはい、面白い話ですね（同社の神主談）。このように奈良盆地には大きな河川がなく、農業は用水不足に悩まされ、早ばつとの戦いの歴史でもあります。このような地域における農業の形態は、水稲作に比べて用水を節約できる畑作物を計画的、積極的に導入するもので、大阪、京都と消費地に近隣する地の利を得

て、換金性の高い棉、スイカ、マクワウリおよびイチゴ等の作物が農家経営を安定させました。このように用水不足の苦肉の策としてスイカが導入された結果、大正から昭和初期にかけて、奈良盆地にスイカの一大産地を築くことになったようです。（小玉技術顧問）

[目次へ戻る](#)

今月の肥料紹介 良食味・長稈品種に！倒伏軽減剤入り穂肥



「スミショート®」

＜異常気象が続く今だからこそ、スミショートで良食味米の安定多収を目指しましょう＞

水稻穂肥は本来、幼穂形成期(出穂25日前頃)の施用が最適とされていますが、コシヒカリのような長稈品種は倒伏を避けるために、下位節間の伸長が終わった出穂18日前頃に施用します。このため、収量や品質の面で穂肥の性能が十分に発揮できていない可能性があります。また、昨今のように異常気象が続くと、日照不足や低温による有効茎数、一穂粒数、登熟歩合の低下、登熟期の高温による玄米品質の低下が起きやすくなり、生産者の皆さんはお困りのことと思います。

今回ご紹介させていただくスミショートは、倒伏軽減剤「ユニコナゾールP」の作用で節間の伸長が抑制できるため、本来の穂肥の適期である幼穂形成期(出穂25日前頃)に施用することができます。これにより、倒伏軽減だけでなく有効茎数および一穂粒数の確保と登熟歩合の向上、それによる安定多収が期待できます。また、玄米粒も厚くなり、タンパク含有量が低下し(低タンパクの方が良食味)、食味の良いお米になることも期待できます。

異常気象が続いている今だからこそ、美味しいお米の安定多収を目指して、是非スミショートをお試しください。



【スミショートの銘柄紹介と施用方法】

銘柄	容量	成分		使用基準			第2回目穂肥
		肥料 (N-P-K)	ユニコナゾールP (%)	現物施肥量 (kg/10a)	窒素施肥量 (kg/10a)	施用時期 (出穂前日数)	
スミショート14	10kg	14-2-17	0.012	7~10	1.0~1.4	25~10日前	生育状況 気象条件 に応じて
スミショート21	15kg	14-2-17	0.008	10~15	1.4~2.1	25~20日前	
スミショート28	20kg	14-2-17	0.005	15~20	2.1~2.8		
スミショート35	15kg	23-1-11	0.008	15	3.5		不要

湛水：3~5cmの水深を保ち、施用後3~4日間止水してください。散布：スミショートでムラ直しはしないで下さい。窒素施肥量の範囲は、小数第2位四捨五入()で示します。

詳しくは、住友肥料取扱店に御相談下さいませようお願い致します。

[目次へ戻る](#)

今月のお奨め農薬

いもち病と穂枯れ性病害の防除に
「ブラシンプロアブル」

収穫期前の稲の穂が、急に变色したり、登熟不良となって、米の収量と品質に大きく影響する病害に、「穂枯れ性病害」があります。

「穂枯れ性病害」の主な症状は「穂枯れ」と「変色米」です。「穂枯れ」症状にはごま葉枯病菌、褐色葉枯病菌、小粒菌核病菌、すじ葉枯病菌などの多くの病原菌が関与しています。

「変色米(着色米)」はカーブラリア菌(褐色米)、アルタナリア菌(腹黒米、褐色米)、エピコッカム菌(紅変米)などによって起こります。

また、稲こうじ病や稲墨黒穂病も米の収量と品質に大きく影響します。米の検査規格では、稲こうじ病の黒い塊(厚膜孢子)あるいは、稲墨黒穂病の孢子に汚損した玄米が混入していた場合は、その玄米はすべて「規格外」となります。

「穂枯れ性病害」の防除時期は穂いもち病の防除時期と重なっている時期もあり、いもち病との同時防除が合理的です。

「ブラシンプロアブル」はいもち病防除剤として高い評価をえています。また、いもち病と穂枯れ性病害の同時防除剤としてもお奨めです。「ブラシンプロアブル」の有効成分はフェリムゾンとフサライドです。フェリムゾンはいもち病菌や「穂枯れ性病害」病原菌など幅広い病原菌の菌糸生育や孢子形成を阻害して、優れた治療的効果(感染拡大防止効果)を發揮します。また、フサライドはいもち病菌のいねへの侵入阻止作用が強く、優れた予防的効果と残効性を示します。「ブラシンプロアブル」は二つの有効成分の特性を活かした薬剤です。いもち病を始めとして、ごま葉枯病、穂枯れ(ごま葉枯病菌)、変色米(カーブラリア菌、エピコッカム菌、アルタナリア菌)、稲こうじ病、バクテリア病害(内穎褐変病、褐条病、もみ枯細菌病)など稲の主要病害に幅広く、高い防除効果があります。

「ブラシンプロアブル」をいもち病と穂枯れ性病害の同時防除の目的に使用する場合は、穂ばらみ期(出穂10~5日前)と穂揃い期(出穂5日後頃)の2回散布が効果的です。



ブラシンプロアブル

(鳥取)

[目次へ戻る](#)

今月のご相談から

ジベラ錠をぶどうに使う場合、散布処理でも効果はありますか？

Q 1 . ぶどう対象に、カップでジベラ錠の希釈液の浸漬処理をしてきましたが、この浸漬作業がつらいので散布処理に切り替えたいのですが問題ありませんか？

A 1 . 散布処理では「無核化及び果粒の肥大」にばらつきが発生する可能性が高いので、作業が大変とは思いますが、カップによる浸漬処理をお願いします。なお、「2倍体米国系品種については、2回目処理を散布で行うときは75～100ppmの溶液を10aあたり80～100L散布してください。散布で行う場合、浸漬処理に比べ果粒肥大がやや劣ることがありますので、健全な樹に対して行い、薬液が果房に十分かかるように注意することが必要です。



ジベラ錠

Q 2 . ジベラ錠をぶどう（巨峰）の花房浸漬処理する際に、果粒肥大促進用にフルメット液剤を混用したいのですが問題ないですか？ また、薬液は何日くらい使用出来ますか？

A 2 . ぶどう（巨峰）の使用 방법에「ホルクロルフェニユロン剤」の記載がありますが、これがフルメット液剤のことですので、記載されている濃度、使用時期であれば混用可能です。
薬液は使用の都度調製し、なるべく調製当日に使用して下さい。なお、調製液はなるべく日陰に置いて下さい。

Q 3 . 毎年、ぶどう（巨峰）にジベラ錠を使用していますが、真ん中の着粒が悪いのですが、何が原因でしょうか？

A 3 . 恐らく処理時に果房の気泡が影響して、真ん中部分に薬液が十分付着しなかったことが原因かと思えます。これを避けるには、浸漬時に液中で2～3回振って、気泡を無くすようにして下さい。



Q 4 . 「いちご」の果柄の伸長促進目的で使用する場合、頂花の出蕾直後～開花直前に使用するとのことですが、この頂花とは一番花房のことですか？

A 4 . 頂花は特に一番花房というわけではありません。二、三番花房でもその花房の頂花のことを言い、「一花房当り1回、総使用回数は1株当たり10回以内」散布出来ます。

Q 5 . 最近、温州みかんの「浮皮軽減」で適用拡大になったようですが、この「浮皮」というのは、どんな症状ですか？また、使用法についても教えてください。

A 5 . 「浮皮」とは、温州みかんの「果皮と果肉が離れる」現象です。これは果肉の成長が停止したにも関わらず、果皮が成長を続けることにより発生します。温州みかんの成熟期に高温多湿条件が重なると「浮皮」の発生が多くなる傾向があります。

浮皮軽減の使用法 貯蔵用または樹上完熟用の温州みかん対象に、ジベレリン濃度を「3.3～5ppm」に調製して、収穫予定日の3ヶ月前（但し収穫45日前まで）に果実に散布してください。なお、散布の際は、プロヒドロジャスモン（商品名：ジャスモメート液剤）1000～2000倍液に加用してお使い下さい。また、ジベラ錠の処理により薬斑が残ることがあるため、使用に当たっては、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

（小川）

[目次へ戻る](#)

お役立ちプチ情報

「樹木類」と「樹木等」

今月の話題は…

農薬登録における「樹木類」と「樹木等」について

1) 「樹木類」と適用農薬

公園、生垣、植栽に植えられている樹木は非常に多数の種類がありますが、現在登録されている農薬の適用作物をみると、個々の樹木で幅広く登録を取得している農薬は多くありません。これに対応できるものとして、「樹木類」という登録があります。「樹木類」の登録を持っている農薬は多くの樹木で薬効・薬害が確認された農薬ですが、すべての樹木（品種も含めて）での効果・薬害が確認されている訳ではありませんので、初めて使用する場合は、使用者の責任で、事前に小規模の散布で薬効・薬害を確認してから全体に散布してください。住友化学が現在販売している農薬の中で「樹木類」の登録を持っているのは下記の薬剤です。

- 殺菌剤
アンピルフロアブル、ベンレート水和剤、ボルドー(水和剤)
リゾレックス水和剤、ゲッター水和剤
- 殺虫剤
スミチオン乳剤、ダイアジノン水和剤34
- 除草剤
トレファノサイド乳剤

「樹木類」登録は樹木本体を守るための登録で、食用目的ではありません。例えば、「さくら」の樹そのものを守るためには「樹木類」登録で使用できますが、その葉を食用とする場合は「野菜類」あるいは「食用さくら（葉）」に登録がある農薬だけが使用できます。「樹木類」で登録されていても使用できません。

2) 「樹木等」と適用農薬

間違い易い登録に「樹木等」があります。これは除草剤の登録に関わるものです。公園、駐車場、運動場等の雑草防除に使用しますが、樹木の近くや植栽地では使用できず、樹木から離れた周辺地の雑草防除に適用のある剤の登録を示すものです。

住友化学が現在販売している農薬の中で「樹木等」の登録を持っているのは下記の薬剤です。

- デゾレートA、デゾレートAZ粉剤、デゾレートAZ粒剤
- トレファノサイド乳剤
- ハービック粒剤

お客様相談室
にお寄せいた
だいたお問い
合わせを参考
に、農薬を使
用する上での
ポイントや基
礎知識等をま
とめました。

「樹木類」と「樹木等」は間違い易いですので、ご注意ください。

今回は・・・害虫、病害、雑草の見極め（害虫篇）です。お楽しみに

(山脇・手塚)

[目次へ戻る](#)

農薬登録情報

5月14日の主な適用拡大の内容です



適用拡大

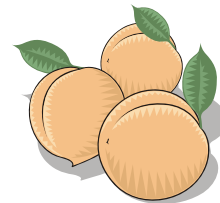
種類	薬剤名	変更点	作物	病害虫名/使用目的	使用量ほか	
殺虫剤	パダンSG水溶剤	害虫追加	ほうれんそう	アシクロハモグリバエ	1500倍 100~300 /10a	収穫7日前 まで 2回以内 散布
		使用液量 欄追加	稲(散布)、はとむぎ		60~150 /10a	
			キャベツ、はくさい、だいこん、 なばな、さやえんどう、実えんどう、 ブロッコリー、ほうれんそう、チンゲンサイ、 レタス、非結球レタス、とうもろこし、 ばれいしょ、ホップ、しょうが、 ガーベラ、シクラメン、いぐさ、 ふき、ふき(ふきのとう)、くわい、 さやいんげん、はつかだいこん、 飼料用とうもろこし		100~300 /10a	
			かき、くり、びわ、びわ(葉)、 ぶどう、キウイフルーツ		200~700 /10a	
	茶		200~400 /10a			
	パダン粒剤4	作物追加	ふき (ふきのとう)	フキノズイバエ	6kg/10a	収穫21日前 まで 2回以内 散布
殺菌剤	スターナ水和剤	作物追加	リーフレタス 立ちちしゃ	軟腐病 腐敗病	2000倍	収穫21日前 まで 2回以内 散布
	ナレート水和剤	希釈倍数 変更 (負の拡大)	だいこん	軟腐病	800~1000倍 1000倍に 変更	収穫30日前 まで 3回以内 散布
		使用液量 欄追加	ばれいしょ、キャベツ、ブロッコリー、 はくさい、だいこん、たまねぎ、 ねぎ、レタス、こんにゃく、にんにく		100~300 /10a	

(佐伯)

[目次へ戻る](#)

病害虫発生情報

5 / 10 ~ 13



岡山県

* 5月11日 注意報 もも、なし等 / 果樹カメムシ類

当社登録薬剤:

もも・・・アグロスリン水和剤、アディオオン乳剤、スミチオン水和剤40、スミチオン乳剤、ダントツ水溶剤

なし・・・アグロスリン水和剤、アディオオン乳剤、アディオオンフロアブル、スミチオン水和剤40、

スミチオン乳剤、ダントツ水溶剤、パーマチオン水和剤、ベストガード水溶剤、ロディー水和剤

詳細は：http://www.pref.okayama.jp/soshiki/detail.html?lif_id=46045

適用内容を確認して、地域に適した薬剤をお使いください。

(小川)

[目次へ戻る](#)

最近の「お・・美味しい！」

弊社相談室から佐伯がお送りします
最近の「お・・美味しい！」
女性の目・主婦の目・はたまた酒呑み??の目(笑)で、
毎月「これぞ！」というものを紹介します。
どうぞお楽しみに♪♪

のぞいてみよう！地元のスーパー！

皆さんゴールデンウィークはどのように過ごされましたか？私は久々の長期休暇ということで、ちょっとだけ遠出をしました。出かけた先は、かの有名な避暑地、長野県軽井沢！！標高が高いせいか、まだ桜がキレイに咲いていました。出かけた目的は観光・バカンスというわけではなかったのですが、美味しいものはしっかり食べてきました！今回はそのご報告を・・・(笑)

まずは、碓氷峠横川(サービスエリア)で食べた、これまた有名な「峠の釜飯」！車で出かけた我々は道路の渋滞を避けるべく朝4時起きをし、釜飯にありついたのはなんと、早朝7:00頃(早!)、それでも遠足の



青空に映える浅間山



峠の釜飯美味しいよ～

ワクワク感も手伝って、(私にしては)重量級の朝ごはんをペロっと食べてしまいました。釜飯は、あの器がいいですね。フタをあける時の瞬間が楽しみです。大きなシイタケ、杏、栗が見えるといやおうなしに「他は何が入ってるんだろう？」と全部掘り起こしたくなってしまいます(お行儀悪いですね)。優しい味付けのご飯もとても美味しく、これでバッチリ目が覚めました。

それから、次は滞在最終日に食べた「お蕎麦」。実は私、普段は「うどん派」なのですが、こういう場所に来たからには・・・と今回はお蕎麦をいただきました。のどごしがよく、こちら



蕎麦の香りがたまらない

も、とても美味しいお蕎麦でした。ツユも甘めで美味しかったなあ(濃い目が好き)。お蕎麦のほかに注文した「山菜のお天麩羅」も、カラッと揚がっていて、山菜のほろ苦い味もしっかり味わえました。

さて、車で出かけた我々は、滞在最終日が連休最終日だったこともあり、やはり渋滞を避けるため、東京へは夜遅く帰ろうとしました。そうすると、中途半端に時間が空くんですね。そこで、「地元のスーパーへ行ってみよう！自分の地元のスーパーとは何か違うものが置いているかもしれない！」と思い、軽井沢にある長野の地元チェーンのスーパーマーケットへ行ってみました。普段からスーパーマーケットにはほぼ毎日行く身。これは何か面白い発見があるかも・・・？そう思って入ってみたら、あるある！いろんな発見が！！まず、漬物売り場がやたらと大面積(さすが漬物王国)！佃煮コーナーには、有名な「蜂の子」「イナゴの佃煮」が置いてない!(なぜだ?) お惣菜コーナーに川魚の焼いたのが置いてある！粉モノコーナーに「おやきの粉」が置いてある(さすが)！そしてすごかったのは、大量に売られている「鯖の缶詰」！何でも、こちらでは「タケノコ汁」という郷土料理に鯖を入れるんですって。テレビで見えて知っていたけど、それにしてもすごい数・・・(笑) 缶詰売り場以外にも特設コーナーが出来て山積みされていました。結局、私はそこで、「わさび菜のお漬物」と長野で作られた小さなトマト「アメラルピンズ」を買って帰りました。こうしてみると地元のスーパーマーケットは、違う土地から来た者にとっては、一種の宝探し感覚が味わえる「おもしろ空間」と言えますね。ほんと、ちょっとしたところに地域色が隠れていて面白いですよ。皆さんも出かけた先のスーパーマーケットに立ち寄って、そんな「宝探し」をしてみませんか？(佐伯)



宝石のようなトマト

[目次へ戻る](#)

そば談義 65号

今までゴールデンウィークは混雑するので帰省を避けていたが、今年は久々に女房と長男の三人で帰った。

当初は高速道路の料金が安いこともあり、そば道具を車に積んで四国まで行こうと計画していた。しかし、混雑が予想されることで女房が猛烈に反対し、あえなく計画は断念せざるを得なかった。そこでせめてもの抵抗ではないが、往きは夜行バスを利用し帰りは新幹線ということでなんとか妥協した。

バスに乗る当日はお土産代わりにそばを打ち、それをカバンに詰めて、新宿発 21 時のバスに乗った。三列シートのバスはまずまずの乗り心地で、途中大きな渋滞もなく定刻を少しオーバーしたぐらいで無事到着した。実家に着き、挨拶もそこそこ、お昼を目途にそばを茹でる準備に取り掛かった。妹夫婦も

一緒に誘い、大きな器に盛ったそばを皆で食べた。そのあとで両親と妹に感想を聞くと、そば打ちが本当に上手になったとの評であった。実は、かなり前にそばを打って食べさせたことがある。そのときは、今回と比べ麺が太くて切り幅が揃っていなかったと云うのである。それが今回は細くて揃っているとの評であった。まあ、話し半分として、それでも褒めてくれれば嬉しいものである。

ところで、帰省の目的は二つあった。一つは畑をトラクターで耕すことと、用水の溝掃除である。高齢の父親は 3 年ほど前に病気を患い、力仕事が出来ない状態である。よって、私が帰って来るのを待ち構えて仕事を言いつけるのである。私も帰省したときぐらいは手伝おうと決めているが、畑を耕すにもトラクターの使い方が分からない。そこで、妹の旦那に急遽操作方法を教わり、何とか耕すことが出来た。翌朝は、家の前の溝のドブ掃除である。重いコンクリートの蓋を被せているため何年も溝を掃除していなかったこともあり、空き缶や汚泥が堆積して、全て取り出すのにかなり時間が掛かった。その溝に澄んだ水が流れ出したとき、両親の大変喜ぶ顔が印象的であった。

帰京前日に、どこか一緒に両親が行きたいと云うので、久しぶりに琴平の少し先にある*「満濃池」へ行ってみた。また、その隣には広大な「国営讃岐まんのう公園」があり、そこにも訪れた。園内は春の草花が満開で新緑も爽やかで非常にいい目の保養となった。そして、その帰りに、香川で最近 B 級グルメになりつつある「骨付き鳥」の店に入った。運ばれて来た骨付きの鳥のモモ肉は確かに美味しいのだが、なぜそれが地元で名物なのかよく理解出来なかった。多分、これから先、讃岐うどんだけでは心もとないと考えたのであろうか。ただ、いつも必ず行くうどん屋に今回は行かなかったことが、何となく心残りであった・・・（古津）

*満濃池：日本最大の灌漑用のため池で、弘法大師空海が改修したことで有名である。周囲約 20km、貯水量は 1,540 万 t である。またの名を「満濃太郎」と呼ばれている。



挿絵：川俣さん

～ 編集後記 ～

農家さん訪問も今度で 5 回になりました。アスパラガス・りんご・ほうれんそう・米&しいたけ、そしてみかん。作物はバラバラですが、農家さんの作物に対する愛情がしっかり伝わってきます。夢を持って働いている姿勢が素敵です。東京に来て丸 3 年、二度目の東京転勤。歩く会に入って東京近郊を月 1 回歩いています。年 11 回のうち去年は 3 回しか参加出来なかったけれど、みんなの笑顔に出会えるだけで幸せな気分になります。今年はまだ 3 回参加しました。昨年よりは多く参加したいと思っているがどうでしょう・・・。（手塚）



歩けの時に買った苗が実を付けた